

第117番組審議委員会議事録

日時：令和7年7月16日（水）13時30分～

場所：市民活動センター/コミュニティ f（富士市吉原2丁目10番20号）

1. 委員総数8名
2. 出席人数4名
3. 出席委員の氏名

吉野 渉 委員長・赤池 英明 副委員長・長橋 順 副委員・内藤 祐樹 委員

4. 放送事業者出席者名

小沢 教司 代表取締役社長

山本 茂 放送局長

山本局長：本日はお集りいただき、ありがとうございます。今日は117回目の番組審議となります。皆様よろしくお願ひ致します。それでは番組審議委員長の吉野様、一言よろしくお願ひ致します。

吉野委員長：今日は皆様お忙しい中お越し下さりありがとうございます。かなり天候が不安定で、本来であれば一日雨予報ですが、晴れたり大雨が降ったり不思議な天気です。こういう日に交通事故が多いですので皆様帰りは気を付けていただけたらと思います。また、このまま天気が晴れになるような審議ができればと思っております。よろしくお願ひ致します。

山本局長：吉野様ありがとうございます。続いて弊社小沢からご挨拶させていただきます。

小沢社長：今日は蒸し暑い中お越しいただきまして誠にありがとうございます。私どもの放送局は今年20年目にあたります。11月7日に祝賀会を開催しようと考えております。また、そんな中、総務省より5年ごとに免許の更新をしており、今その資料作成をしております。5年前を振り返ってみると、だいたい売り上げと利益が良い時期でした。弊社は4月が決算期であり、前期はあまり調子がよくなかったのですが、それでも利益ができて、私が来てから16年連続で黒字となりました。コミュニティ放送では全体の半分程が赤字なので、黒字にするのは中々難しい事だと考えております。本当に皆様にはお世話になっておりまして、この場をかりて感謝を申し上げます。

それでは、今日も忌憚のないご意見をよろしくお願ひ致します。

山本局長：それではまずは、前回審議いただいた「Love Station」の「オープニング」と「ラブ・ボイス」についてですが、議事録が弊社ホームページに掲載しているのでご覧いただけたらと思います。

さて、今日ご審議いただくのは「うまいラジオ」という番組のコーナー「うまいBest Shot」です。

この番組は毎週木曜日の昼に放送しているワイド番組で、基本的に食べ物や富士・富士宮の食品について掘り下げていく4時間で、その中の「うまいBestShot」というコーナーです。このコーナーはナビゲーターの佐野裕美がFエリアのランチ事情を身を持って調査、出かけ報告する構成です。特に、彼女自身がInstagramの投稿をして、ラジオで話すという連動型にしているのが特徴だと思います。エフエリアのランチ紹介をInstagramとラジオで連動する事によって、幅を深める試みをしております。今回7月10日に放送したものをお聴きいただきま

す。それではお聴きください。

番組審議

- ・ 審議番組 うまいラジオ内「うまい BestShot」
(11分程度)
- ・ 放送日時 令和7年7月10日 木曜日 12:10～
- ・ 出演 ナビゲーター：佐野裕美

- ・ 番組編成制作方針、説明
- ・ 質疑応答

検聴11分程

山本局長：ご検聴ありがとうございました。それでは審議をお願い致します。ここからは吉野委員長よろしくお願ひ致します。

吉野委員長：はい。では審議を始めていきましょう。まず私から感想をお話しできればと思います。ラジオ放送をしながら SNS の活用をしているのは革新的だなというのが第一印象でした。私自身はインスタグラムをやっていないのですが、コーナーの中で、インスタ開きましたか？と聞いて、リスナーさんを待つ形で数秒間をおいていたと思うんですけど、印象としては、私自身はインスタをやっていないので、その「間」でインスタをやっている人とやっていない人でコーナーに対して少し距離ができてしまったのかなと感じました。インスタをやっていない人はこの先聴いてはいけないのか？とってしまいました。ですが、1枚1枚丁寧な説明で Instagram をやっていない人が聞いても面白く感じました。一番最初にでもインスタやっていない人が取り残されない何かがあればよいと思います。そうすればラジオだけを聴いている人が聞かなくなる事は無いと思います。その他でお話しするとしたら、Instagram 投稿にリスナーさんからリアルタイムでコメントしてもらい、コメントにナビゲーターが反応すればより良いのではと思いました。内藤さんはいかがですか？

内藤委員：番組自体はいいなと思いました。これまでのコーナーの校正はかえましたか？

山本局長：ディレクターが変わりました。ですので、多少変更はあったのではと思います。ディレクターとナビゲーターが仲良しコンビなので、いい方向にいけば良いと思います。おそらく、仲良くランチタイムを女子会的な雰囲気で行っているのかなと思っております。

内藤委員：私の自分のお店の前で聴いていた時、雰囲気が変わったなと思いました。写真についてこんな丁寧に伝えていたかな？と思いながら聴いていました。これまでしっかりと聴いていませんでしたが、チャレンジとしてコーナーをやっているのかなと思います。これまでのうまいラジオのインスタ投稿は、ただ写真が並んでいただけなので、なんの投稿なのか分かりませんでした。今回から Instagram の投稿で、コーナー名のフレームが出

来て、番組のコーナーの投稿だと分かりました。それまでは、一見ただのブログ風で、「番組で行ったんだー。」程度にしか感じなかったです。フレームが出来て番組の投稿だという事が分かって良かったです。吉野さんの仰る通り、SNS を使っている人だけのコーナーと思える人もいたと思います。ただチャレンジコーナーとして良いのかなと思います。

吉野委員長：長橋さんいかがでしょうか？お願いします。

長橋副委員：伝統的なラジオとインスタを使って視覚にも見える面白い試みをしていると感じました。私もインスタをやっていないのですが、聴いているだけでも情景が浮かんできて面白いと思いました。ナビゲーターが詳しく説明してくれていて、「氷がコロコロ転がっていく」「ガラスの器」「練梅やわさびで味変が出来る」など表現が上手いと感じました。だから写真を見なくても十分楽しめるのかなと思いました。そして近場のランチの情報もあってよかったです。コーナーの方針としても良いと思います。私はインスタをやっていませんが、置いてけぼり感はなかったですね。ただ、聞き終わったら、どういうお店なのかを確認したいと思うのでフェイスブックとインスタに投稿する以外にも、HP に写真だけでも掲載すればもっと見られる人が多くなるのではと思いました。楽しいコーナーだったと思います。

吉野委員長：確かにHP で見られれば一番よいですね。

長橋副委員長：仕事でパソコンを使う人がいるのでHP の方が見やすいですね。

吉野委員長：赤池さんはいかがでしたか？

赤池副委員長：コーナーを聴きながら、インスタを見てみました。ナビゲーターさんの言う通りページをめくりながら、一緒に見ていました。この感覚は初めての感覚で、結論から言うと、楽しくて分かりやすかったです。この可能性は他の番組でも色々あるんだろうなと思いました。紙芝居の様な感じ。見ながら聞く、そんな感じに近いのかなと思いました。私はSNS を仕事柄使っているので放送を聴きながら見る事ができると思います。ラジオは耳で聞くだけで情報が入って来るが、この場合は耳で聞き、目で見ます。そうなるラジオの特性が半減してしまうかなとも感じました。つまり「ながら」が出来なくなってしまうなど。ただ、皆さんも話していましたが、写真を見なくても情景が伝わったと仰っていましたので、ナビゲーターさんの話が上手いのかなと思います。私はSNS を見ちゃったのでそういう感想になったのだと思います。いずれにしても良いと思いました。気になるのは、私はここのお店で食べたことがあるんですが、知らない人からすると「値段はいくらなのか？」が一番気になると思うんです。私の妻に話したら必ず値段を聞いてくるんですね。だいたいどの位なのかとか。あえて値段を言わないという意図があるのか、コーナーでこれだけ紹介して、SNS にも沢山写真をのせているのに、値段だけ言わない。その値段を言わない意図が知りたいですね。

小沢社長 テレビだと値段いいですね。

赤池副委員長：個人的には価格情報があればもっとよかったですなと思いました。行きたい、行かない、の行動をとれますので。

吉野委員長：なかなか難しいですね。口で言うのか、写真でメニュー表を見せるのか。お店の了承を得て、写真を撮らせてもらうとか。

赤池副委員長：ラジオの本質を考えると、言葉で発するのが良いですね。目と耳が両方使えるのなら、金額の情報は知りたいですね。

長橋副委員長：確かに値段は必要ですね。もう一人の人も別のメニュー頼んでいて、色々な商品が紹介されていました。その値段も知りたかったですね。

赤池副委員長：写真を見るとなおさら「いくらだろう？」と思いました。

長橋副委員長：ラジオの良さは「ながら」で情報を得られますが、この番組は目でも見られて弊害はありますが、こういったコーナーがあっても良いと思いますし、面白いと思いました。

吉野委員長：ありがとうございます。皆さんの意見としては否定的な意見はそこまでありませんが。

長橋副委員長：いいと思います。

赤池副委員長：この手法は使えると思います。

吉野委員長：10分程度だったら目と耳の両方使ってしまうんですが、テレビとラジオの丁度良い中間かもしれませんね。

赤池副委員長：食べ物だけじゃなくて、もっと違う分野でも使えると思いますね。

吉野委員長：小学生の活動のラジオとかも、こういった写真の紹介の仕方をして良いですね。

赤池副委員長：工場の機械だったり、見れますし喋れるし。短い時間でも良いですね。

吉野委員長：後で見てください。と促しても良いですね。

小沢社長：若い人はみんな Instagram ですかね？

赤池副委員長：今の十代はティックトックですね。富士宮の若者に聴いたらほぼほぼティックトックですね。

小沢社長：そうですか。

赤池副委員長：ティックトックで富士宮を見て来る人もいます。

吉野委員長：富士宮を調べたり来る人がいるんですね。ラジオでも SNS をどう活用するのか考えないといけないですね。

小沢社長：そうですね。

山本局長：本日はありがとうございました。

小沢社長：次回の開催は9月17日水曜日同じ場所、同じ時間で開催になります。よろしくお願い致します。

議事録の公表：令和7年8月1日 自社ホームページにて公表